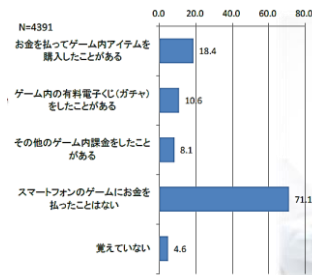




スマホゲームと課金について ~高額な課金~

□はスマホゲームに課金経験あり。

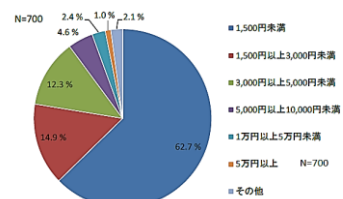
スマホゲームでお金を支払った経験の有無



スマホゲームの動向(消費者庁より)

課金者の6割は□円未満である一方、□が1万円以上課金。

毎月のゲーム内アイテム等への支払額(直近半年の平均)



スマホゲームの動向(消費者庁より)

トラブル事例①

カード会社から届いた利用代金明細書で、身に覚えがない約8000円の請求があった。カード会社に確認したところ、オンラインゲームの利用料金で、翌月請求分も、約11万円あると言われた。驚いて孫に聞くと、ゲームの利用について友達に教えてもらい、無断でカードを持ち出して使ったことを認めた。

孫の話では、年齢を11歳にしたらゲームができないので、20歳以上の数字を入力したとのことだった。

孫は「高額な請求になるとは、思わなかった」と言っている。



独立行政法人
国民生活センターホームページより

トラブル事例②

数カ月前、中学生の息子がタブレット端末を購入した。その後、音楽をダウンロードしたいのでクレジットカードを利用させてほしいと頼んできたので、今回だけならいいと思い、カード番号等を口頭で伝え、数百円の代金を息子から受け取った。

ところが、今月、クレジットカードの利用明細に使った覚えのない約10万円が記載されていた。クレジットカード会社に問い合わせると、オンラインゲームの利用料金であることが分かった。

息子に事情を聞くと、確かにオンラインゲーム内で通貨を得たが、実際にお金がかかるとは思わなかったと言う。高額なので困っている。



独立行政法人
国民生活センターホームページより

